



下呂市 ゼロカーボンシティ宣言

下呂市は霊峰御嶽山をはじめ１千メートルを超える急峻な山々がそびえ、飛騨木曾川国定公園や県立自然公園なども位置する自然豊かな地域です。

近年、地球温暖化に起因するとされる気候変動により、生態系への悪影響や人間への健康被害、大洪水などの甚大な災害が発生し、様々な分野においてその影響が懸念されています。集中豪雨による被害、自然災害の脅威を身近で感じた下呂市も、この地球全体の環境問題に対して真摯に取り組まなければなりません。

美しい自然に恵まれ守り受け継いできたふるさとを、「森と清流と温泉」を宝として次の世代に継承するため、また下呂市がさらに成長するため、2050年までに二酸化炭素排出量を実質ゼロにする「ゼロカーボンシティ」を目指し、市・市民・事業者が互いに連携・協力しながら一体となって進むことをここに宣言します。

令和6年5月26日

下呂市長 山内 登

